

Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science

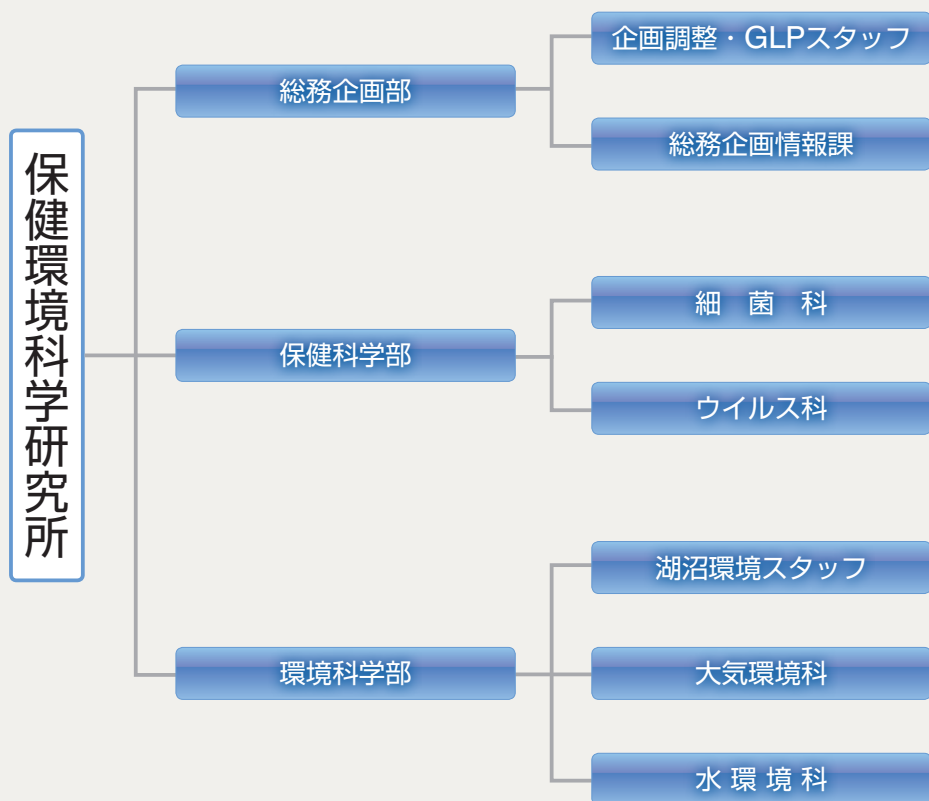
島根県保健環境科学研究所



概要

島根県保健環境科学研究所は、島根県の保健・環境行政における科学的・技術的中核機関として、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、試験検査、調査研究、研修指導および公衆衛生情報の収集・解析・提供などの業務を行っています。

組織



沿革

- 昭和 25 年 7 月 島根県立衛生研究所を県庁に設置
- 昭和 34 年 6 月 松江市北堀町の単独庁舎へ移転
- 昭和 43 年 9 月 松江市大輪町の松江衛生合同庁舎へ移転
- 昭和 47 年 8 月 島根県立衛生公害研究所に改称
- 昭和 51 年 9 月 松江市西浜佐陀町の新庁舎へ移転
- 平成 12 年 4 月 島根県立保健環境科学研究所に改称
- 平成 21 年 4 月 島根県保健環境科学研究所に改称

総務企画情報課

研究所の管理運営や保健情報の収集・分析を行い、関係機関へ情報提供しています。

また、県や市町村の保健担当職員を対象とした研修を企画し、実施しています。

企画調整・GLPスタッフ

県政の課題や行政ニーズ等に対応した調査研究を行うため、関係機関等と連携して研究課題の企画調整・評価を行っています。

また、信頼性確保部門責任者として、試験検査の信頼性が適正に確保されるよう精度管理を行い、GLP (Good Laboratory Practice) の推進に努めています。

細菌科



細菌検査



QFT検査

公衆衛生上必要な細菌検査や調査研究を実施しています。具体的には感染症の流行状況を把握する検査、感染症や食中毒の原因究明のための検査、食品の収去検査（流通している食品の検査）、QFT検査（結核患者の接触者に対し結核感染の有無を調べる検査）、河川・湖などが環境基準に合致しているかどうかの細菌検査、貝毒検査（二枚貝に含まれる貝毒量の検査）などを行っています。

ウイルス科

県内で流行している感染症の原因ウイルスを把握するために、インフルエンザウイルスやノロウイルスなどの検査を行い、その結果と患者情報を合わせて分析し評価を加えて感染症情報センターから情報発信しています。また、食中毒事例の原因ウイルス検査や流行予測調査、日本紅斑熱、つつが虫病、HIVの抗体検査も行っています。



遺伝子検査



リアルタイムPCR検査

大気環境科

テレメータシステムによる大気汚染状況の常時監視、有害大気汚染物質や化学物質等の環境汚染実態調査、黄砂の実態解明調査、花粉飛散濃度調査、アスベスト大気環境調査、航空機騒音調査などの業務を行っています。また、酸性雨の影響や実態把握のための調査研究、および光化学オキシダントや粒子状物質などについての調査研究を行っています。



大気環境監視テレメータシステムによる
大気汚染状況の常時監視



酸性雨の分析

水環境科



有機塩素化合物等の分析

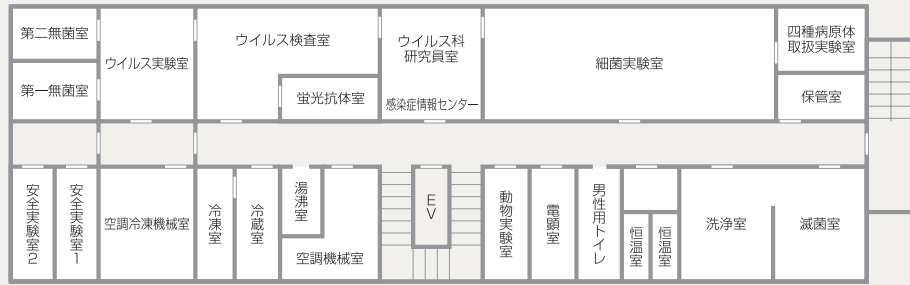


廃水等の有害物質の分析

県内の湖沼等の水質改善施策に貢献するため、専門的な水質分析業務を行っています。河川・湖沼・地下水および事業場排水などの水質監視調査や穴道湖や中海の汚濁機構の解明等の調査研究を行っています。また、蟠竜湖（益田市）では湖沼への酸性雨の影響についての調査を行っています。

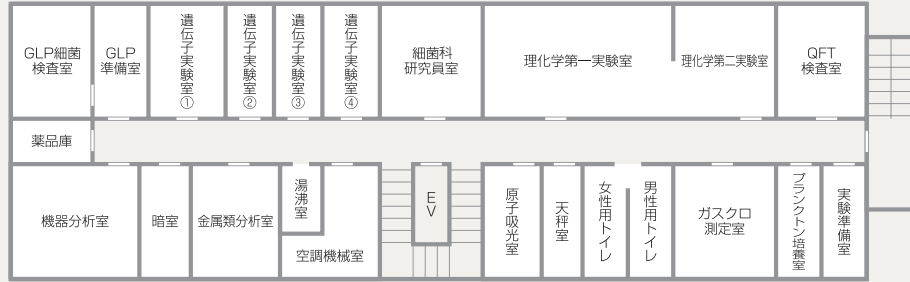
5F

ウイルス科



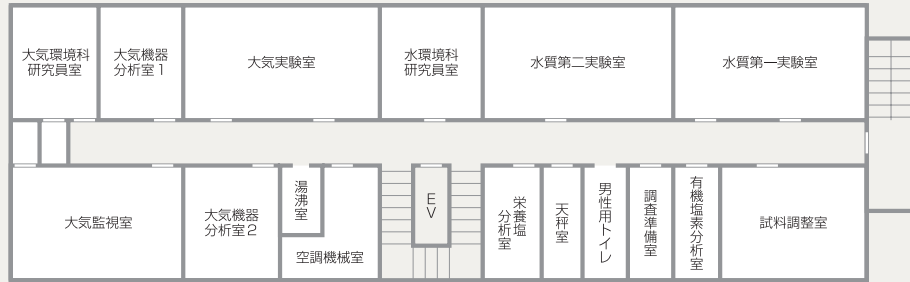
4F

細菌科



3F

大気環境科
水環境科



2F

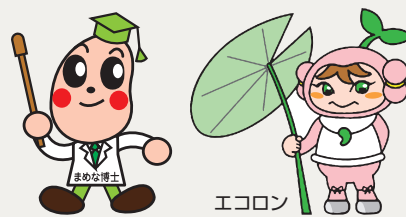
総務企画情報課
企画調整・GLPスタッフ



1F

環境科学部





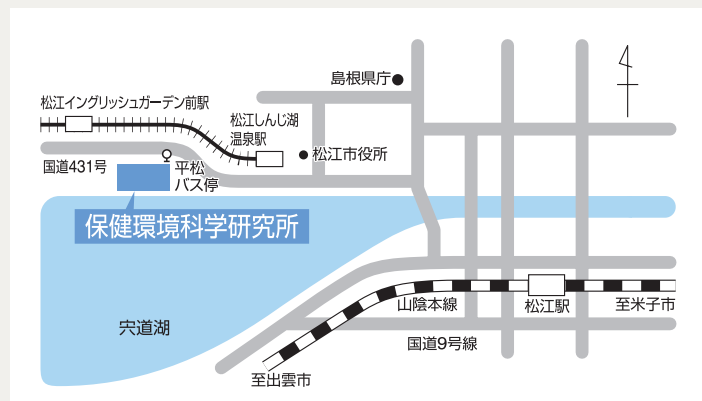
島根県保健環境科学研究所

松江市西浜佐陀町582-1 (〒690-0122)

TEL (0852)36-8181 FAX (0852)36-8171

E-Mail hokanken@pref.shimane.lg.jp

URL <http://www.pref.shimane.lg.jp/hokanken/>



(アクセス)

JR 松江駅からタクシーで約 15分

JR 松江駅から一畑バスの「免許センター行き」または「朝日が丘行き」で、平松バス停下車徒歩 2分
一畑電車松江しんじ湖温泉駅から「電鉄出雲市行き」で、松江イングリッシュガーデン前駅下車徒歩15分